

# 第二期宮城県行政改革・行政運営プログラム【概要】

## I 策定の趣旨

### 1 宮城県における行政改革の取組

昭和50年代から行政改革に取り組む

平成26年4月～平成30年3月 「宮城県行政改革・行政運営プログラム」

### 2 継続的な行政改革の必要性

- (1) 創造的な復興に向けた施策の推進
- (2) 復興後のステージを見据えた対応
- (3) 社会経済情勢の変化への対応
- (4) 持続可能な財政運営の必要性

## II 基本的な考え方

### 1 プログラムの位置付け

「震災復興計画」の基本理念や「将来ビジョン」で示した将来像の実現に向けて、着実な復興を支えていく行政運営の具体的な方針と取組を示すもの。

### 2 計画の推進期間

平成30年度から令和2年度までの3年間（「震災復興計画」における「発展期」）

### 3 基本理念

「県政の質の向上」の追求

- ・「震災復興計画」における「発展期」に当たり、引き続き復興事業など多くの業務を実施していく中で、新しい課題に直面することが見込まれる。
- ・人員や財源が限られる中でも、職員個々の能力を高めるとともに、個々の力の総和以上の力が発揮できる組織へ成長することで、復興を実現し、より県民満足度の高いサービスを提供する。

### 4 復興の総仕上げとなる「発展期」に求められる行政運営の視点

- (1) 効果的・効率的な行政運営
- (2) 多様な主体と「共に」進むという姿勢
- (3) わかりやすく積極的な情報発信
- (4) 新しい課題に挑戦し乗り越えていく組織への成長

### 5 進行管理の方法

PDCAサイクルで取組の実施状況と目標達成状況を毎年度、有識者の意見も踏まえ評価・確認

## III 計画期間の目標と改革の柱

目標：民間の力を積極的に活用しながら、「創造的な復興」を実現し将来を見据えた行政運営を目指す

改革1 効果的・効率的な行政運営

改革2 多様な主体との連携によるさまざまな課題への対応

改革3 持続可能な財政運営の確立

## ○プログラムの全体構成

### プログラムの位置付け

「震災復興計画」の基本理念や「将来ビジョン」で示した将来像の実現に向けて、着実な復興を支えていく行政改革・行政運営の方針と取組を示す

「震災復興計画」「将来ビジョン」の実現

基本理念「県政の質の向上」の追求

#### 改革1

効果的・効率的な行政運営

#### 改革2

多様な主体との連携によるさまざまな課題への対応

#### 改革3

持続可能な財政運営の確立

#### 改革の柱

民間の力を積極的に活用しながら、「創造的な復興」を実現し将来を見据えた行政運営を目指す

#### 復興の総仕上げとなる発展期に求められる行政運営の視点

##### 視点1

効果的・効率的な行政運営

##### 視点2

多様な主体と「共に」進むという姿勢

##### 視点3

わかりやすく積極的な情報発信

##### 視点4

新しい課題に挑戦し乗り越えていく組織への成長

#### IV 具体的取組

推進項目	具体的推進事項	取組項目
<b>改革1 効果的・効率的な行政運営</b> (推進項目：7, 具体的推進事項：19, 取組項目：30)		
1 「人財」育成	(1) 研修の充実	職員研修の実施, 職員の法務能力の向上
	(2) 政策企画力の向上	政策提案コンテストによる県政の活性化
2 仕事の進め方の効率化・働き方改革	(1) 柔軟な働き方の推進	柔軟な働き方の推進
	(2) 職場環境の改善	職場環境の改善
	(3) 業務改善の推進	業務改善の推進
	(4) 情報システムを活用した効率化	情報システムの最適化の推進, 社会保障・税番号制度を活用した事務効率化の支援, 基幹業務システムの構築
	(5) 業務の進め方の効率化	外部委託の活用推進, 組織を横断した事業の推進
3 実施事業の選択と集中	(1) 発展期における事業重点化の方針の策定	政策財政運営の方針の策定
	(2) 事務事業の見直し	事務事業の見直し
4 柔軟な組織体制の整備	(1) 柔軟な組織体制の整備	定期的な組織機構の見直し, 計画的な定員管理と適正な人員配置
5 リスクマネジメント	(1) 防災体制の整備	地域防災計画等の見直し, 市町村との広域的な防災ネットワークの構築, 消防団員の確保に関する市町村への支援, 消防職員・団員への教育訓練の実施
	(2) 県業務継続計画(BCP)の運用・見直し	県BCPの運用・見直し
	(3) 業務の適正な遂行	内部統制システムの運用, 包括外部監査による事務の適正化
6 県民ニーズの把握と県民サービスの向上	(1) 広聴活動の充実	広聴活動の充実
	(2) 県民意識調査等による県民ニーズの把握	県民意識調査による県民ニーズの把握
	(3) 県民サービス向上の推進	県民サービス向上運動の推進
7 わかりやすく積極的な情報発信	(1) 県政運営の透明性の向上	情報公開の推進, 多様な媒体を活用した広報の推進
	(2) 震災復興に関する広報・啓発	震災復興に関する広報・啓発
	(3) 放射線・放射能に関する情報発信	「放射能情報サイトみやぎ」等による情報発信, 放射性物質検査の実施と公表
<b>改革2 多様な主体との連携によるさまざまな課題への対応</b> (推進項目：3, 具体的推進事項：9, 取組項目：23)		
1 民間の知恵・力を活かした効果的な事業の推進	(1) 民間活力の導入	民間の創意工夫を活かせる制度の活用
	(2) 民間との協働による事業の推進	民間企業等との協働の推進
	(3) 大学等との連携	県内大学との連携, 産学官の連携による高度技術産業の集積促進, 高大連携の推進
2 県民・NPO等との協働の推進	(1) 公益的な活動を行う多様な主体との協働の推進	NPO等各種団体との協働の推進
	(2) 県民参加による事業の推進	地域住民と連携した生活密着型の社会資本整備の推進 農業農村整備事業における地域住民や各団体との協働の推進 地域住民や各団体が行う森林保全活動等への支援 ボランティアとの協力やアドプト・プログラムによる事業の推進 地域との協働による教育力の向上

3	市町村等との連携の推進	(1) 市町村と連携した事業の推進	滞納整理業務改善運動の推進, 市町村消費生活相談窓口の機能強化
		(2) 被災市町村に対する支援	沿岸14市町の職員確保に対する支援 東日本大震災復興交付金等の財源の確保 復旧・復興に関する課題や先進的取組等の情報共有 復興推進計画・復興整備計画策定等に関する支援 被災市町の復興まちづくりに対する支援 宮城県サポートセンター支援事務所による後方支援 市町村との共同による災害公営住宅等入居者の支援 市町村等地方公営企業に対する復興に向けた支援
		(3) 広域連携の推進	宮城県市町村広域行政検討会議の開催等
		(4) 地方分権型社会の実現に向けた取組の推進	地方分権型社会の実現に向けた取組の推進
<b>改革3 持続可能な財政運営の確立 (推進項目: 4, 具体的推進事項: 8, 取組項目: 13)</b>			
1	財政健全化と創造的復興の両立	(1) 持続可能で迅速かつ創造的な復興のための財政運営	「新・みやぎ財政運営戦略」の推進
2	公社等外郭団体改革の推進	(1) 公社等外郭団体の自立的運営の促進	「第V期宮城県公社等外郭団体改革計画」の進捗管理
3	地方公営企業の経営改善	(1) 広域水道事業の健全経営の推進	広域水道事業の健全経営の推進
		(2) 工業用水道事業の健全経営の推進	工業用水道事業の健全経営の推進
		(3) 流域下水道事業の健全経営の推進	流域下水道事業の地方公営企業法適用に向けた取組の推進
4	県有財産の適正な管理と有効活用	(1) 公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進	「宮城県公共施設等総合管理方針」の進捗管理 県有建築物の計画的な保全の推進 公共土木施設のストックマネジメントの推進 農業水利施設のストックマネジメントの推進
		(2) 水道施設の強靱化の推進	水道施設の強靱化の推進
		(3) 県有資産の有効活用	未利用地の有効活用 県有資産を活用した広告事業の推進 県有施設への新エネルギー等の積極的な導入

**推進項目・具体的推進事項・取組項目・具体的取組事例数**

	推進項目	具体的推進事項	取組項目
<b>改革1 効果的・効率的な行政運営</b>	<b>7</b>	<b>19</b>	<b>30</b>
<b>改革2 多様な主体との連携によるさまざまな課題への対応</b>	<b>3</b>	<b>9</b>	<b>23</b>
<b>改革3 持続可能な財政運営の確立</b>	<b>4</b>	<b>8</b>	<b>13</b>
<b>合計</b>	<b>14</b>	<b>36</b>	<b>66</b>